

令和8年（2026年）2月12日

報道関係 各位

真庭市役所

【現役高校生が市長へ提案！】

**真庭市の玄関口を「涼しく、安心な場所に」
勝山高校「夢現プロジェクト」による JR 中国勝山駅への
エアコン設置要望書の提出について**

日時▶ 令和8年2月17日（火）午後3時30分～4時

場所▶ 真庭市役所本庁舎 3階市長室

岡山県立勝山高等学校の生徒が、JR中国勝山駅構内の環境改善を求め、真庭市長へ要望書を提出いたします。報道・取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.内 容

勝山高校の探究学習「夢現プロジェクト：スマートストアの推進」の一環として、生徒たちが全校生徒を対象に JR 中国勝山駅の利用実態調査を実施しました。その結果、夏季の駅構内は「耐え難い暑さ」であり、待合室の利用やスマートストアの商品の品質維持のみならず、利用者の健康面でも課題があることが判明しました。「自分たちの手で、地域の人や観光客が安心して過ごせる駅に変えたい」という思いから、今回、具体的な改善案（エアコン設置）を市長へ直接提案します。

2.日 時 令和8年2月17日（火）午後3時30分～4時

3.場 所 真庭市役所本庁舎 3階市長室（真庭市久世2927番地2）

4.提出者

岡山県立勝山高等学校「夢現プロジェクト」スマートストア班

5.勝山高校生が要望書提出に至った背景と目的

＜勝山高校での全校アンケートで浮き彫りになった課題＞

アンケートでは「夏場は暑すぎて駅で待てない」という声が多数寄せられました。実際に夏季の駅構内は極めて高温になり、スマートストアのチョコが溶けるため販売を中止せざるを得ないなど、スマートストアの利便性が損なわれています。

＜多世代が利用する「公共の場」としての危機感＞

JR 中国勝山駅は、高校生の通学だけでなく、高齢者の移動拠点や観光客の玄関口でもあります。熱中症のリスクを軽減し、誰もが年中快適に、安心して利用できる環境を整えることは、地域の活力維持に不可欠であると結論づけました。

お問い合わせ先・発信元▶

落合振興局地域振興課（担当 中島）

TEL0867-52-1111